

# 事務事業評価シート

(H.30)No.	4019	(H.29)No.	4019
-----------	------	-----------	------

事務事業名	交通安全施設整備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	維持管理室	伊集院 時仁	

会計区分	事業コード	391001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	交通安全施設整備事業	
項 道路橋梁費	(小事業名)	
目 交通安全施設費	交通安全施設整備事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	3	安全で安心なまちづくり
	施 策	2	防犯・交通安全
重点プロジェクト			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
交通安全施設の整備により、安全な道路環境の形成に努めます。
事業内容
安全で快適な通行を確保するために、道路反射鏡・防護柵・区画線等の交通安全施設を整備します。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路反射鏡 設置 6基 移設 0基 補修 5基</li> <li>区画線 補修 5,230m</li> <li>ガードレール 設置 25m</li> <li>その他補修は随時</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路反射鏡 設置 6基 移設 0基 補修 8基</li> <li>区画線 補修 3,500m</li> <li>ガードレール 設置 60m</li> <li>その他補修は随時</li> </ul>	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
			<ul style="list-style-type: none"> <li>道路反射鏡、防護柵、区画線、街路灯の設置及び補修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路反射鏡、防護柵、区画線、街路灯の設置及び補修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路反射鏡、防護柵、区画線、街路灯の設置及び補修</li> </ul>

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		5,998千円		6,000千円	6,200千円	6,400千円	6,600千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他( )						
	一般財源	0	5,998	0	6,000	6,200	6,400
人工数	職員		0.10人		0.10人	0.10人	0.10人
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	740千円	0千円	740千円	740千円	740千円	740千円
①+②総事業費	0千円	6,738千円	0千円	6,740千円	6,940千円	7,140千円	7,340千円

## 4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
<ul style="list-style-type: none"> <li>市道のセンターライン等消えている箇所が多くあることや、カーブミラー設置要望も多く、予算面でも対応しきれっていません。</li> <li>既存道路の安全性向上に向け取り組むことができました。</li> <li>要望箇所については今後地元自治会等と調整を行い検討を行います。</li> </ul>

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
引き続き、安全な交通環境を確保するために交通安全施設の整備を進めます。緊急性や整備効果を考慮した計画的な事業実施と安全確保に向けて事業を拡大していく必要があります。

6. 事務事業の取組に関する市の計画